

フィルムコミッション通信 土浦ロケ地案内

土浦フィルムコミッションでは、映画やテレビ番組などのロケ撮影を支援しています。映像作品の中で、土浦のまちはどのように映し出されているのでしょうか。市内の撮影スポットを紹介します。

☎土浦フィルムコミッション(移住・定住戦略室内) ☎内線2324

ドラマ 「Tokyo middle 30」

フジテレビ

放送日／【第1・9・最終話】令和8年7月22日、9月16日・23日(水)

ロケ出演俳優

仲里依紗、のん、深川麻衣、
岡本望来、崎浜梨瑚、梨里花

ロケ地

霞ヶ浦総合公園

作品ストーリーと撮影の内容

キラキラしたサクセスストーリーを思い描いて、地方都市から憧れの東京へやってきた女性3人。恋、仕事、家庭——思い通りにはいかない現実と直面しながら、ときに3人で泣き、助け合い、他愛ないことで笑い転げる。「35歳」という人生の分岐点で、自分らしい人生を模索していく物語。

霞ヶ浦総合公園では、主人公3人が高校時代を過ごした街のシーンを撮影しました。下校シーンなどで、公園の風車が街のシンボルとして登場しました。



ドラマ 「マイ・フィクション」

ABCテレビ・テレビ朝日系列

放送日／【第7話】令和8年8月16日(日)

ロケ出演俳優

玉森裕太、森川葵、野村周平 ほか

ロケ地

飯村精機

作品ストーリーと撮影の内容

ある日、目が覚めると愛する妻に忘れ去られ、他人が自分になりすましていた——。幸せな日常から一変、不可解な状況に追いつめられる主人公。彼の身に一体何が起きたのか？やがてそこには、「衝撃の真実」が隠されていることが明らかになる。記憶に隠された真実をめぐる、予測不能なオリジナルサスペンス・ラブストーリー。

飯村精機では、拉致された子どもを救いに来た二宮(玉森裕太)、由梨(森川葵)、津村(野村周平)のシーンを撮影しました。



映画「ごじゃっぺタクシー」

石岡市で撮影され、主演の岩田和浩さん、草野速仁さんは茨城県で育った同級生。土浦セントラルシネマズにて10月10日(土)に全国に先駆けてロードショーされるなど、茨城づくりの映画「ごじゃっぺタクシー」。右の写真は、主演のお二人が土浦市に立ち寄った際の一コマです。

